

フードバンク信州

食でつながる ありがとう

フードバンク信州は、
食料資源を有効活用し食品ロスを削減しながら
生活困窮者の方に必要な食料をお届けすることで
自立を支援する地域の
ネットワークづくりを進めています



協力者

地域の皆様
企業の皆様

寄贈

フードバンク信州
資源を活かし地域をつなぐ

提供

利用者

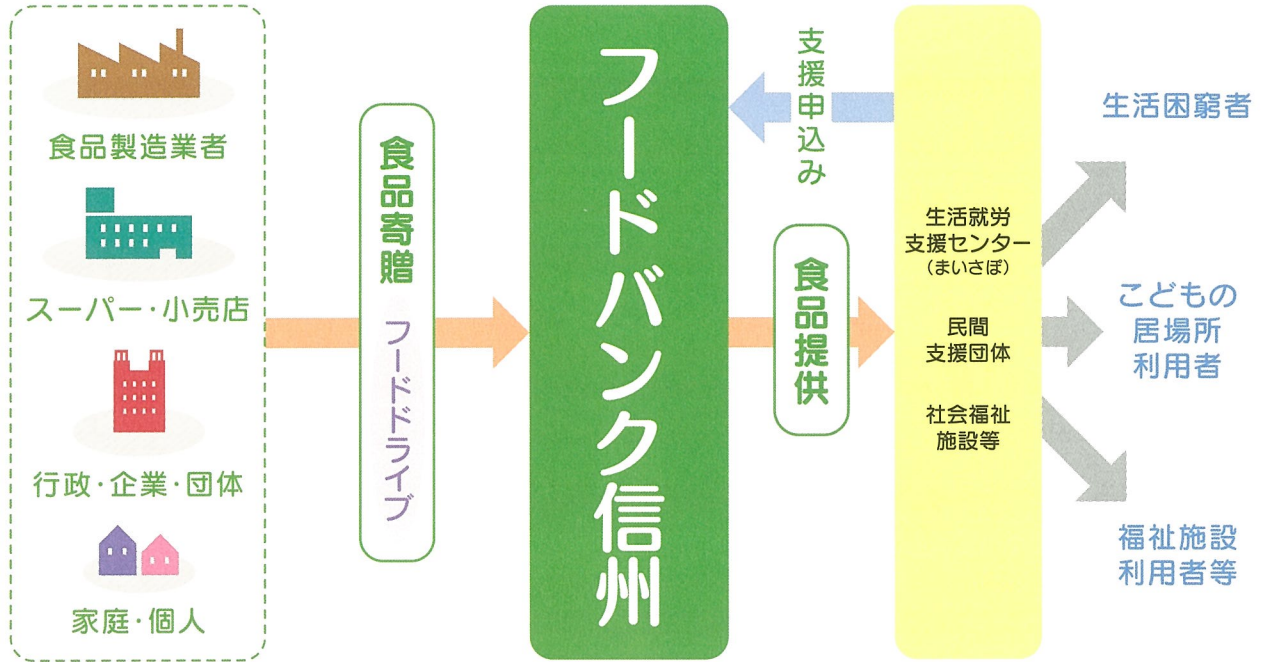
生活困窮者
福祉施設等

フードバンク信州の2つの目標

食品ロスを減らしましょう



生活に困っている方を食料で応援しましょう



「フードドライブ」とは

家庭で利用されずに眠っている食品を持ち寄っていただく活動です。各種イベントや職場、学校、ご近所などどこでも実施できます。

あなたの参加が誰かの力に

～ さまざまな参加のカタチ ～

◎ 食品の寄贈による参加

【個人・家庭】家庭で利用されずに眠っている食品をフードドライブ等でご寄贈ください。

【企業・団体】品質には問題ないけど通常販売ができない食品や入れ替え時期を迎えた災害備蓄品等をご寄贈ください。

◎ ボランティアとしての参加

◎ 寄付金による参加

◎ フードドライブの開催による参加

◎ 会員としての参加



特定非営利活動法人 **フードバンク信州**

お問い合わせ

● 〒381-0034 長野市大字高田1029-1 長野県NPOセンター内
● TEL 026-269-0026 ● FAX 026-269-0016 ● <http://foodbank-shinshu.org/>
● 営業時間/平日9:00~17:00 ● E-mail: foodbank@npo-nagano.org





- 「フードバンク信州」の目標
- ① 食品ロスの削減と資源の有効活用
 - ② 地域支え合いのネットワークづくり
 - ③ 生活困窮者の自立支援

フードバンク信州は、個人や行政、企業・団体から寄贈していただいた食品を、生活が困窮し支援を必要としている人々や福祉分野の施設・団体等に届けます

フードバンク信州では、食品を提供していただける企業や活動に参加していただける団体・個人、及び運営を資金面で助けてくださる方々を募集しています。

もったいない食料を

日本は食料の約6割を輸入に頼っているながら、年間の食品ロス（まだ食べられるのに捨てられている食べもの）は632万トンと推計されています。この食料を無駄にしないで、支援につなげます。

特定非営利活動法人 フードバンク信州

資源を大切にし
地域をつなぐ

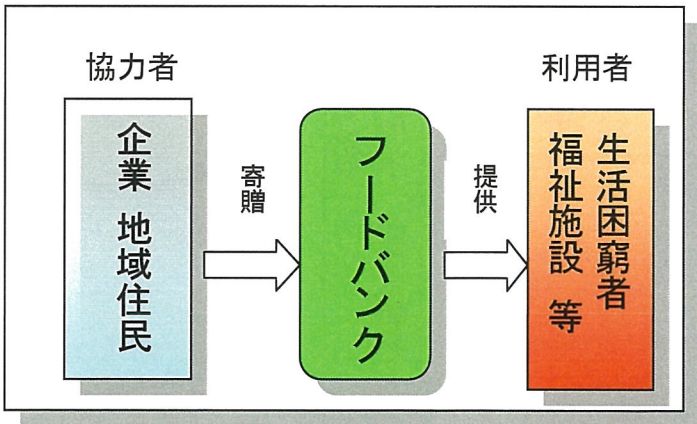
食料支援が必要な方へ

日本の相対的貧困率は16.1%（約300万人）で、先進国の中では最悪のレベルです。長野県内でも増えている食料支援を必要としている方に食料をお届けし、自立につなげます。



=寄贈いただきたいもの=

缶詰、レトルト食品、
カップ麺、米 など



◎企業等で季節商品の余剰、賞味期限が近いなど品質には問題がないが、通常の販売が困難な食品

◎各家庭で消費しきれない食品（賞味期限が1か月以上あるもの）

◎防災備蓄品の入れ替え食品



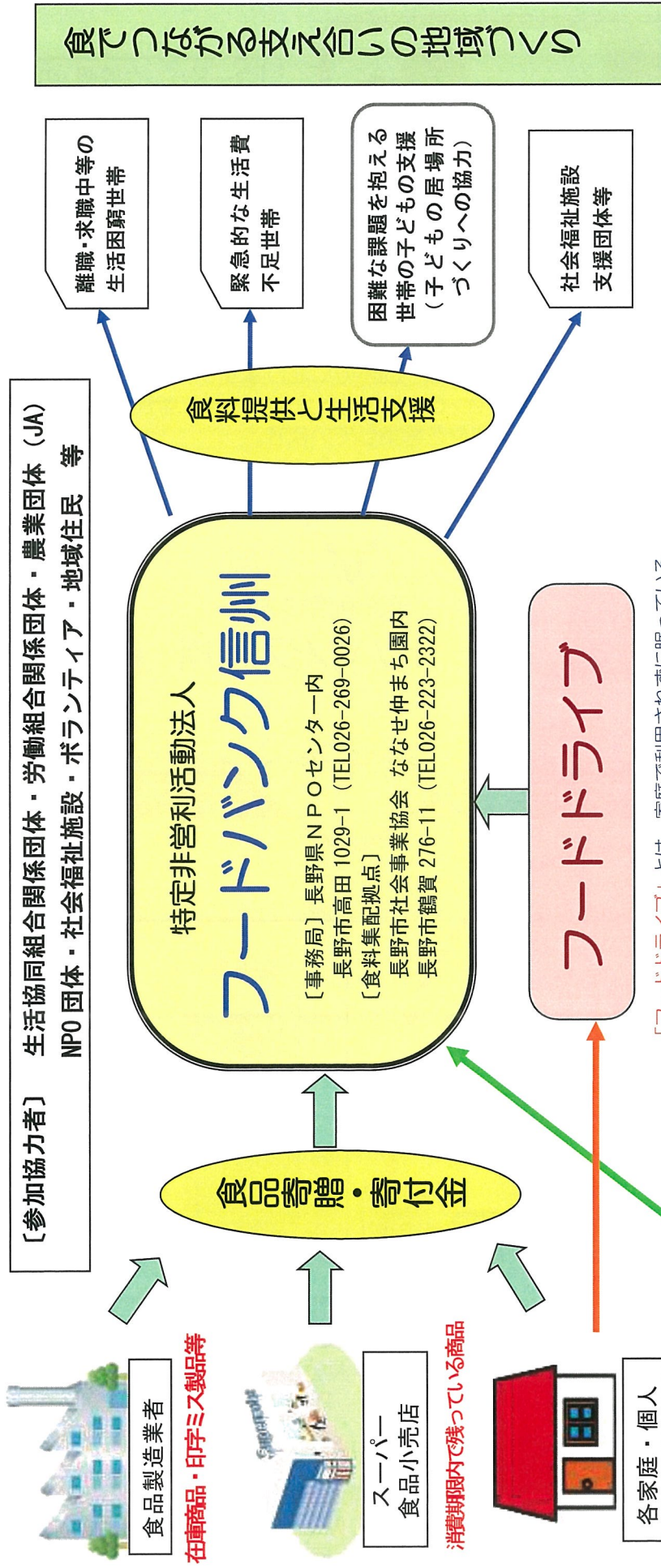
〔フードバンク信州事務局〕
 長野市大字高田 1029-1（長野県NPOセンター内）
 TEL026-269-0026 FAX026-269-0016
 URL: [http:// foodbank-shinshu.org/](http://foodbank-shinshu.org/)
 Email : foodbank@npo-nagano.org
 〔食料保管・配送拠点〕
 長野市ななせ仲まち園（長野市鶴賀 276-11）
 TEL・FAX 026-223-2322

独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業



フードバンク信州は、個人や行政、企業・団体から寄贈していただいた食品を、生活が困窮し支援を必要としている人々や福祉分野の施設・団体等に届けます
〔活動の目標〕

- ① 食品ロスの削減と資源の有効活用
- ② 生活困窮者支援のネットワークづくり



「フードドライブ」とは、家庭で利用されずに眠っている食品を持ち寄っていただく活動です。各種イベントや職場、学校、ご近所などどこでも実施できます。寄付いただいた食品は、食料を必要としている方にお届けします。

☆会員・賛助会員を募集中☆
団体でも個人でもどなたでも参加できます。

【申込・お問合せ先】
特定非営利活動法人フードバンク信州
長野市大字高田 1029-1
TEL 026-269-0026
FAX 026-269-0016
URL <http://foodbank-shinshu.org/>
foodbank@npo-nagano.org